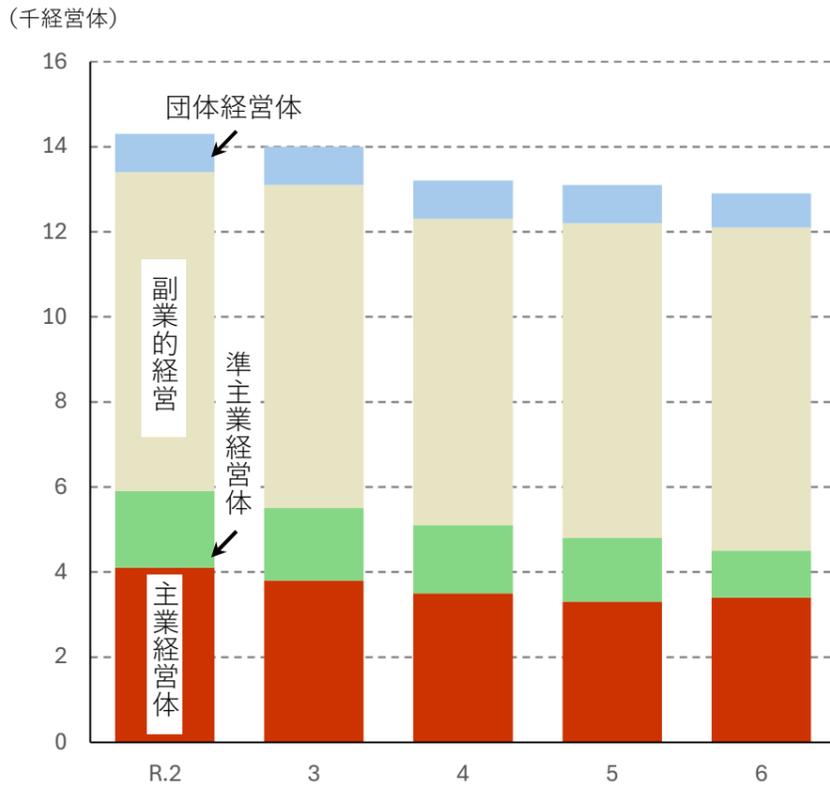


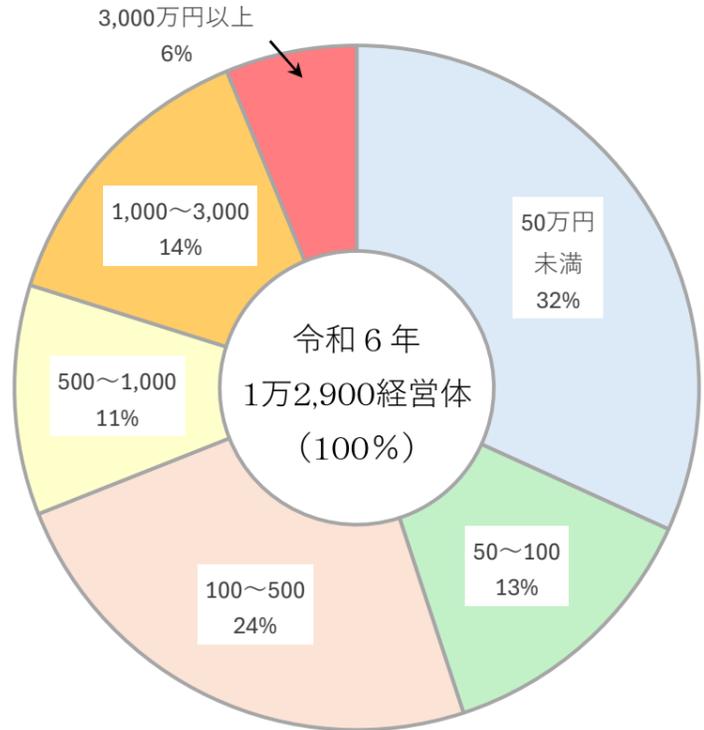
佐賀県の農業経営体数と農業従事者数

農業経営体数の動き



注：令和2年（2020年センサス）から個人経営体（主業、準主業、副業的）と団体経営体を都道府県別に公表
資料：農林水産省統計部「農業構造動態調査」

農産物販売金額規模別経営体数割合



資料：農林水産省統計部「農業構造動態調査」

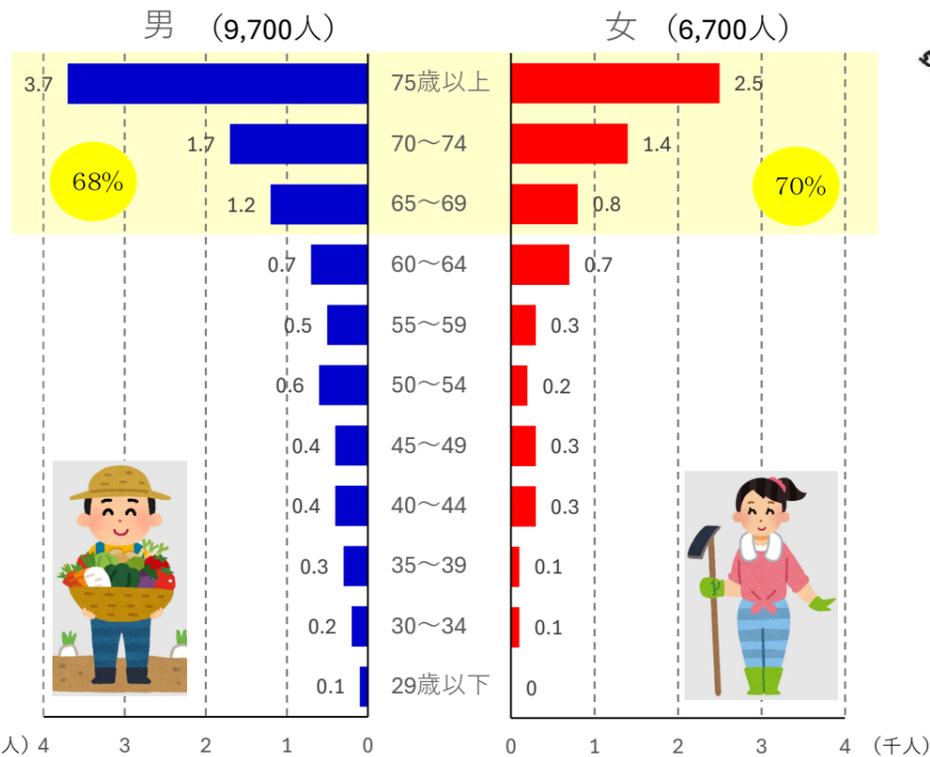
佐賀県の令和6年農業経営体数は1万2,900経営体で、令和2年に比べると10%減少しました。農業所得が主である主業経営体は3,400経営体で、全体の約3割となっています。農業経営体を農産物販売金額規模別にみると、1,000万円以上の経営体数は全体の20%（2,600経営体）となっています。

基幹的農業従事者数を年齢階層別にみると、65歳以上が男女とも約7割となっています。

また、農業集落別にみた後継者の確保状況は、数の多少はあるものの多くの集落で確保されている状況がわかります。



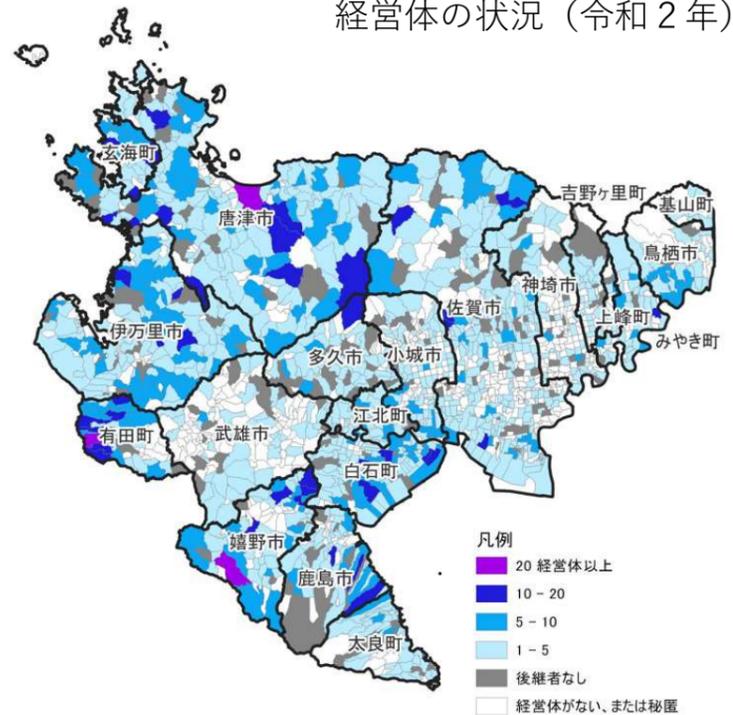
年齢階層別にみた基幹的農業従事者数（令和6年）



注：基幹的農業従事者とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。

資料：農林水産省統計部「農業構造動態調査」

農業集落別にみた後継者を確保している経営体の状況（令和2年）



資料：農林水産省統計部「農林業センサス」